

要請番号 (JL04518B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	A241 コンピュータ技術		個別	交替 3代目	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・文化・科学・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

工業技術大学

3) 任地 (ウランバートル) JICA事務所の所在地 (ウランバートル)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同大学は、建築技術系人材を養成する専門中学校として1984年に設立された私立大学。2012年から工業技術大学となり事業が拡張された。年間予算は約1億8千万円。学部教育の他、職業訓練、社会人向け教育等のプログラムを持つ。2014年から日本式高専教育専門のコースも実施している。学生数1937名、教職員数188名(内教員108名)。外国からの資金援助、他、日本の団体から教育機材等が提供されている。過去にコンピュータ技術の青年海外協力隊(JV)1名(2018年7月終了)の派遣実績あり。その他シニア海外ボランティア2名(機械工学、土木、2018年10月終了予定)が高専を対象に巡回指導を実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モンゴルは近年、豊富な地下鉱物資源に依存した産業構造となっており、その価格変動による経済への影響が大きい。そのため産業人材の多角化が求められており、工学系高等教育の質の改善は喫緊の課題となっている。同校は国立大学以外では唯一の工業大学で、ものづくりの実践的技術者を養成しており、日本式高専教育の手法を取り入れた高専も併設されている。大学では最新の教育設備、機材を多く導入し、マルチメディアセンター、遠隔教育用機材、映像・音声編集設備、テレビ会議システム等、多くのIT機器が整っている。現在活動中のJVはネットワーク構築、セキュリティ向上に関する活動を行っている。今後、タスクマネジメントシステムの拡充や、資料や情報共有による教育環境の更なる整備を計画しており、そのプログラミングに関する協力を得る目的でJVが要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 現在利用されているタスクマネジメントシステム拡充(スケジュール(進捗)管理、物品管理(機材の使用履歴管理)、学生情報管理)のため、プログラミングについて助言する。(Javaの知識が必要)
- 校内ポータルシステム開発(報告書申請や資料共有のためのツール)に対する助言を行う。
- 教員に対しITリテラシー向上のための勉強会を実施する。
- 得意な分野で課外活動の実施に協力する。(現在活動中のJVは卓球クラブを指導中)
- その他配属先の求める業務。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

サーバ(Linux CentOS)、PC約300台(Windows 7、8.1、10、Microsoft Office 2010、2013)プリンタ約100台、IPカメラ、Cisco機器

4) 配属先同僚及び活動対象者

ITマネージャ-(男性、30代、経験6年)
IT教員1名(女性、20代、経験5年)

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（専門学校卒） 備考：専門的な知識が必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（-30～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

プログラミングの実務経験が望ましい。
プリンタ機種(HP,Epson,Canon,Samsung)